

# 孔雀草

(町花「マリーゴールド」の和名) 題字 宮島歩美

令和元年9月定例会号

## 速報版

2019年10月7日発行  
発行：北海道鷹栖町議会  
編集：広報広聴常任委員会



# 公営住宅の入居用件緩和！ 意見書案3本審議！

(万円未満四捨五入)

一般会計	補正額	補正前の額		
		補正前の額	補正後の額	
	1236万円	54億2584万円	54億3820万円	
内 訳	民生費	368万円	放課後児童支援員等処遇改善事業補助金の追加ほか	
	衛生費	60万円	合併処理浄化槽設置補助金の追加	
	土木費	568万円	車両修繕費の追加ほか	
	教育費	10万円	教育備品購入費の追加(鷹栖小の図書購入)	
	災害復旧費	230万円	8月9日豪雨による北星川復旧工事	
特別会計	介護保険	622万円	7億8857万円	7億9479万円

歳入歳出予算の補正のほか、鷹栖工業団地の債務負担行為の追加の補正がありました

定例会の内容と審査結果については裏面に一覧表を記載しています。

ここでは補正予算と公営住宅等の入居用件を緩和する条例の改正、提出された意見書案についてご紹介し

ます。

補正予算の内容は次の通りです。

# 全42項目 事業効果問う！

### 平成30年度各会計決算を認定しました！

第3回定例会を9月18日・19日に開催しました。新人議員2名を含む6名の議員が、町民の暮らしやすさ、環境、除雪、大雨での河川災害対策、公営住宅の在り方などの一般質問を行いました。

議案審議では追加議案2件を含む12件を原案通り可決しました。

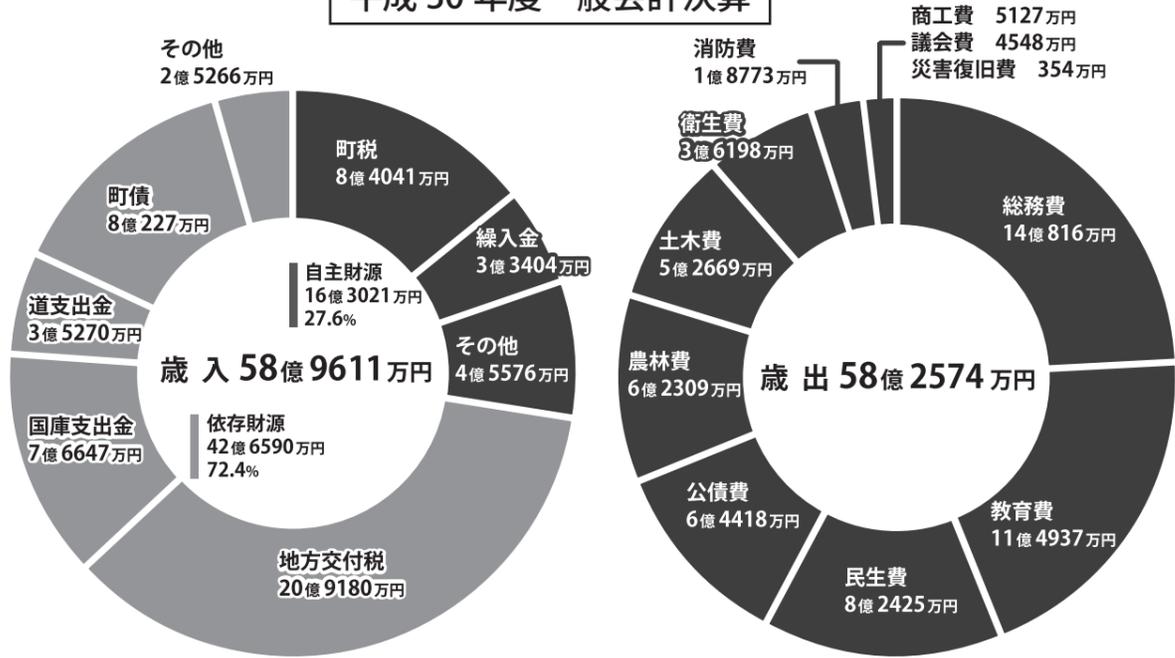
その後、平成30年度各会計の決算内容が説明され、42項目にわたる質疑を経て、全ての会計の決算を認定しました。

また、1件の人事案件に同意しました。

議会からは3件の意見書のうち2件を各関係機関に提出しました。

決算認定の主な質疑内容などは11月に発行する議会報「孔雀草」176号に掲載する予定です。

## 平成30年度一般会計決算



### 公営住宅管理条例などを改正

鷹栖町の公営住宅等の利用促進を図るため、条例を改正しました。(10月1日入・退居者から適用)

#### (1) 入居資格の緩和

● 町内外の居住地に関係なくすべての方が入居可能(単身での入居も可能)になりました。

※ただし、所得、滞納等の要件により入居不可の場合あり

#### (2) 入居者負担の軽減

● 入居時の敷金負担額を家賃の3ヶ月分から2ヶ月分に軽減しました。

● 退去時の「ふすまの張り替えと畳の表替え」義務を撤廃しました。

※ただし、故意に損耗・破損させた修理代は退去者負担

### 意見書案を審議

地方自治法第99条の規定に基づく「意見書」の提出にかかる審議結果です。

● 「林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書」  
可決(賛成11名)

● 「所得税法第56条の廃止を求める意見書」  
否決(賛成3名)

● 「地方財政の充実・強化を求める意見書」  
可決(賛成10名)

※可決した意見書は、議長名で内閣総理大臣の他、関係大臣等宛に提出します。

### 教育委員の選任

任期満了に伴い、新たな鷹栖町教育委員会委員を選任しました。

尾上麻美さん  
(任期 令和元年10月1日  
～令和5年9月30日)

### 続く「未来への投資」

平成30年度一般会計の歳出執行率は97.5%。町民1人当たり歳出額は85万円で3年連続の80万円超えになりました。

子育て環境や生涯学習の充実をはじめ、鷹栖地区住民センターの建設やコミュニティ・スクールの導入準備など次世代へ続く予算執行がされました。

その結果、投資的経費は前年比5.3%増、義務的経費(任意に削減できない性質の経費)である人件費が3.4%、扶助費が2.6%、公債費が2.2%の増となっています。

国民健康保険、後期高齢者医療など5つの特別会計を合わせた歳入総額は20億1655万円、歳出総額が19億6623万円で、特に、都道府県単位化により運営が道に移した国保会計を除き、前年比増となつています。

また水道事業会計の事業収益は1億9742万円、事業費用は1億6413万円です。

お気づきの点などありましたら議会事務局またはお近くの議員にお知らせください。

皆さまのご意見・ご感想をお待ちしています。

### 鷹栖町議会事務局

〒071-1292  
北海道上川郡鷹栖町南1条3丁目5番1号

TEL 0166-87-2111  
FAX 0166-87-2196  
✉ gikai@town.takasu.lg.jp



第3回定例会の内容は次の通りです。(この他に行政報告、一般質問、委員長申出等がありました。)

□ 報告第1号	平成30事業年度株式会社鷹栖町農業振興公社の決算及び令和元事業年度の事業計画	報告のみ
□ 報告第2号	継続費の精算報告	報告のみ
□ 報告第3号	平成30年度鷹栖町健全化判断比率	報告のみ
□ 報告第4号	平成30年度鷹栖町公営企業の資金不足比率	報告のみ
□ 報告第5号	平成30年度鷹栖町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検・評価	報告のみ
□ 議案第1号	鷹栖町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
□ 議案第2号	鷹栖町家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
□ 議案第3号	鷹栖町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
□ 議案第4号	鷹栖町公営住宅管理条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
□ 議案第5号	鷹栖町特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例	(一括採決)
□ 議案第6号	鷹栖町公共下水道条例の一部を改正する条例	可決(反対:林川)
□ 議案第7号	鷹栖町水道事業給水条例の一部を改正する条例	(一括採決)
□ 議案第8号	鷹栖町消防団員の定員、任免及び服務等に関する条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
□ 議案第9号	令和元年度鷹栖町一般会計補正予算(第3号)	全会一致で可決
□ 議案第10号	令和元年度鷹栖町介護保険特別会計補正予算(第1号)	全会一致で可決
□ 議案第11号	鷹栖町就学前子どもの教育・保育等に関する条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
□ 議案第12号	鷹栖町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
□ 認定第1号 ~第7号	平成30年度歳入歳出決算認定 ・鷹栖町一般会計 ・鷹栖町国民健康保険(事業勘定)特別会計 ・鷹栖町後期高齢者医療特別会計 ・鷹栖町介護保険特別会計 ・鷹栖町公共下水道事業特別会計 ・上川町村等公平委員会特別会計 ・鷹栖町水道事業会計	全会一致で可決 (一括採決)
□ 同意第1号	鷹栖町教育委員会委員の選任同意	全会一致で可決
□ 意見書案第4号	林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書	全会一致で可決
□ 意見書案第5号	所得税法第56条の廃止を求める意見書	否決(反対:青野・日下・桑原・舟根・齊藤・片山・林川・大石)
□ 意見書案第6号	地方財政の充実・強化を求める意見書について	可決(反対:日下)

# 一般質問

6名の議員が町政を問う!



今回の定例会ではのべ16人の方が傍聴にいらっしゃいました

一般質問は、各議員が行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問を質すことで、現行の政策を見直し、新規政策につなげる重要な活動です。今回の定例会では6名が一般質問を行いました。新人議員2名による初の質問もありました。質問の内容を要約してご紹介します。

## 【日下義朗議員】 避難行動支援の 取り組みは



- ① 避難行動要支援者名簿作成の進捗状況は。
- ② 避難行動支援の体制づくりに対しての考えは。
- ③ 豪雪にも対応できる除排雪体制を強化すべきでは。
- ④ 道路・気象観測システム導入による積雪状況の把握と情報共有を実証実験しては。

## 【青野敏議員】 公的住宅の 将来計画は

- ① 公的住宅の新築・建替計画の全体像は。
- ② 高齢者向け公営住宅建設の考えは。
- ③ つつじ団地に交流サロンのな部屋を設置することでさらに安心で充実した生活環境が生まれるのでは。

## 【大石隆議員】 ふるさと納税 周知の取り組みは

- ① ふるさと納税を多くの方知ってもらうための取り組みについての考えは。
- ② 寄附がどのように活かされているのか、寄附者への周知と工夫は。
- ③ 河川に立木・雑木があると大雨時に氾濫の原因になる。対策は。

## 【川原允議員】 オサラッペ川の 水質保全を

- ① 合併浄化槽の普及状況は。またどのように啓発活動しているか。
- ② オサラッペ川の水質は改善されていると考えているか。町として水質調査を行い公表することで、健康で安心して暮らせる環境づくりにつながるのでは。

## 【片山兵衛議員】 中長期的な 観光振興計画を

- ① さらに観光振興のためには中長期的な計画が必要では。
- ② 町内の事業者を有機的につなげるため、町が積極的に取り組みを行う考えは。

## 【林川伸二議員】 鷹栖町の 「おもてなし」とは

- ① 車道と歩道間の除草対策は。
- ② 和式トイレの改修を速やかに行うべきでは。

